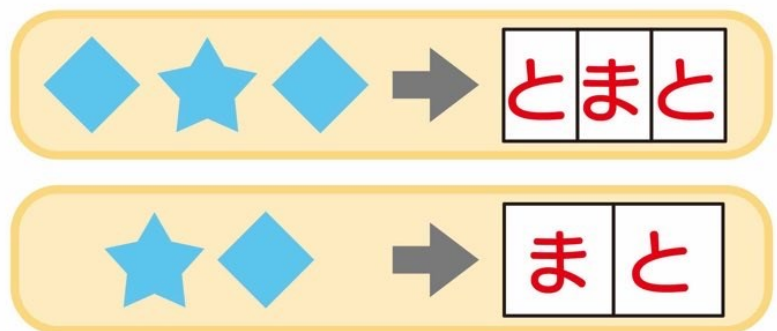


せま とくしゅさぎ はんざい かいせつへん
Q3 迫^{せま}ってくる特殊^{とくしゅさぎ}詐欺^{はんざい}・ネット犯罪^{かいせつへん} 解説編

ステップ 1

しりょう み おな
資料^{しりょう}を見ると同じイラストがあります。

「ちょっと^{きこう}と^{たいおう}まて^も」とあります。記号^{きこう}と対応^{たいおう}する文字^もを
よ^と読み解くと「とまと」「まと」になります。



資料

犯人は、「まさか、ほんと?! のスキ」を突いてきます。どのような手口でも、犯人の脅し文句の基本的な特徴は...

出典:「世田谷区スクラム
防犯ガイドブック」P.9

犯人は、相手に時間を置かず、考えさせない・相談させない!
だから、あわてず「ちょっと考える時間」を持つことが大切です

考える時間をつくるための2つ方法!

これは効きます!!

1

世田谷区が奨めている
自動通話録音機^{自動通話録音機}をつけ、
相手にしゃべらせ「間」を取る



これも効きます!!

2

電話機^{電話機}の前の「壁」に
「ちょっと^{ちょっと}と^とまて^{まて}」の
紙を貼る!



連絡先・相談先

世田谷区特殊詐欺相談ホットライン ☎ 03-5432-2121

※祝・休日、年末年始を除く

ステップ 2



の 1 2 3 = SNS

この例から法則を読み解きます。

資料に同じマークがあります。

マークの右にあるタイトルの1文字目はS、2文字目はN、3文字目はSです。

マークと数字がタイトルの何文字目を読むのか指示していることがわかります。

マークと数字でタイトルの文字を読むと下記になります。

	の 5 4 7 =	ふ	と	ん
	の 13 14 =	さ	い	
	の 7 9 =	た	い	

資料

許せないネット犯罪

出典:「世田谷区スクラム 防犯ガイドブックJP.14」 SNSはとても便利ですが、同時に大きな問題をいくつも生み出しています。重要な事例を5つ挙げました。

ネット犯罪1



スマートフォンによる自撮り問題

子どもたちが面白半分やSNSで知り合った相手の要求で自分(時には不注意に家族)で撮影、送信した露出度の高い写真は、知らぬ間に不特定の人々に渡り、加工、記録、売り買いされ、生涯にわたり悪用され続ける可能性が高いものです。

画像流出の怖さ

- ① 一生運「あの人だ」と見分けられる
- ② どこにいても全く知らない人からも一方的に見分けられる
- ③ 広く拡散され回収できない
- ④ どのようにも加工される
- ⑤ どのようにも使われる
- ⑥ 本人だけでなく家族全員が脅しやゆすりなどの被害に遭うことがある



ネット犯罪2



SNSが生み出す出会い系サイト問題

ネットを通した不特定多数との匿名の出会いのサイトは、「ネットを介した援助交際」仲介の場ともなっており、18才以下の児童買春・児童ポルノ法違反・強制性交などの発生場所として大きな問題となっています。警察も厳しい規制をかけていますが事件は後を絶ちません。

ネット犯罪3



SNSを通した誘い出し・誘拐問題

SNSでのつながりによりスマートフォンの中だけでしか知らない、名前も本当かどうか分からない「匿名者」と意気投合し、家から誘い出され、監禁状態に陥ってしまった子ども誘拐事件が起り続けています。

ネット犯罪4



SNSが生み出すネットいじめ問題

SNSの怖さはクリックひとつでどのような内容の文章(言葉)も、自分の名前を明かさずに送ることができることです。この特性が学校に通う子どもたちに「ネットいじめ」として悪用され自殺者が出るなど一大問題となっています。ひとたび流れたSNSの「悪意のこもったつぶやき」を止めることは非常に難しく、一人の子どもの人生に関わります。

ネット犯罪5



ネット利用の詐欺事件

詐欺事件の対象は大人だけでなく、子どもにも容赦なく襲いかかってきます。大人でも遭ってしまう巧妙化した手口に、まだ社会的知恵を十分に身につけていない子どもたちは容易に被害者と化します。SNSでの会話を通してのユーザーIDやパスワード、クレジットカード番号など重要情報の流出は、有害アダルトサイトからの高額請求、身に覚えのない代金請求(架空請求詐欺)などの詐欺に繋がります。

ステップ3

ステップ1と2の答えの順で読め。

ステップ1の答え「とまと」「まと」、ステップ2の答え「ふとん」「さい」「たい」にある文字を順に読みます。
「でんわ」「ゆうびん」「せ」「とい」「えば」になります。
つなげると「でんわ ゆうびん せ といえば」です。
共通してあとに続く言葉を考えると答えは「ばんごう」です。



答えは4文字！ Q3の答え **ばんごう**

きよながせんせい

こうぞ

清永先生のワンポイント講座

とくしゃさぎ はんざい かん じかん も たいせつ
特殊詐欺も、ネットの犯罪も、「**ちょっと考える時間**」を持つことが大切です。

あわ かね ほら おく あせ
すぐに慌てて「お金を払わないと！」「すぐに送らないと！」と焦らないこと。

いったんひといき おすこ かくにん おや けいさつかん そうだん
一旦一息ついて「息子に確認します」「親が警察官ですので相談します」など、

ワンクッションおくことが大切です。焦らせて「今すぐ決めないと大変なことに

なる」と迫ってくるのが犯罪者の手口です。落ち着いて対応しましょう。

あわ お っ
慌てず、落ち着いて、

かんが じかん も
ちょっと考える時間を持とう！

